

新作

DVD (30分)

医療ニーズの高い在宅療養者の生活を支援する!

訪問看護技術シリーズII 人工呼吸器装着者の在宅ケア 価格 25,000円
(税込・送料別)

No.6 在宅療養者のQOLの維持と向上のために —訪問看護と療養通所介護の役割—

監修 川村佐和子 (日本訪問看護振興財団・聖隷クリストファー大学)

〈対象〉 医師、看護師、保健師、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、介護職、その他の医療・保健・福祉関係者、在宅療養者、家族、看護学生

指導 佐藤美穂子 (日本訪問看護振興財団)

小倉 朗子 (東京都神経科学総合研究所)

中山 優季 (東京都神経科学総合研究所)

長沢つるよ (東京都神経科学総合研究所)

当間 麻子 (療養通所介護推進ネットワーク)

宮崎 雅子 (療養通所介護 まごころ)



制作意図

医療施策によって、複雑で重度な障害を持ちつつ、自立して在宅生活する障がい者の支援が行われています。対象となっている療養者には、人工呼吸器を装着し常時医療処置を必要とする療養者がいます。この人々が生活の質を向上させ、安心して安全に生活できるためには、看護や介護の多面的かつ効果的な支援、及び連携が必要とされています。

一方、介護保険制度の改訂により、医療ニーズと介護ニーズを併せ持つ在宅の中重度者を対象に、「療養通所介護」の制度が創設されました。定期的な外出による生活範囲の拡大や社会との交流、看護師による呼吸リハビリテーションなどの個別ケアの充実により、病状の安定、社会的入院の回避、介護者のレスパイトなど、大きな成果が認められています。

この作品では、人工呼吸器を装着して生活している、二人の療養生活の場面を通して、専門性の高い訪問看護の実際及び訪問看護と療養通所介護を併用することにより、より充実したQOLの維持と向上が可能となる様子を描き、医療ニーズの高い在宅療養者の、これからの支援の在り方を考えます。

企画
制作
発売

東京シネ・ビデオ株式会社

〒164-0001 東京都中野区中野2-13-21 パールミサト103

TEL (03) 5342-5381 FAX (03) 5342-5384

<https://www.tokyocine-video.co.jp>

Mail: info@tokyocine-video.co.jp

(ご注文はFAXまたはメールにてお願い申し上げます)

訪問看護技術シリーズⅡ 人工呼吸器装着者の在宅ケア

No.6 在宅療養者のQOLの維持と向上のために —訪問看護と療養通所介護の役割—

① 町居幸治さん (57歳)

外出や旅行が大好きなALSの町居幸治さんは人工呼吸器を装着し、訪問看護や介護、訪問入浴などのチームケアによるサービスを利用して、在宅療養生活を続けています。訪問看護時の呼吸ケアプログラムにより、生活の質を向上させ安心して安全な療養生活が出来るための看護や介護の多面的な支援、及び連携について考えます。

【主な内容】

- 1) 町居幸治さんの在宅療養生活
 - ① 現在までの経過
 - ② ケアチームとケア体制
 - ③ チームの役割と看護目標
- 2) 訪問看護時の呼吸ケアプログラム
 - ① アセスメント
 - ② 気道浄化のための看護
 - ③ 人工呼吸器の安全管理
- 3) 呼吸リハビリテーションを含む気道浄化看護
 - 湿布法による胸・背部のリラクゼーション
 - 助間筋・体幹筋のストレッチ
 - 呼気介助
 - 体位変換
- 4) 気道浄化のための看護の効果
- 5) 人工呼吸器の安全管理と緊急時の対応
- 6) ケアチームの中での看護と介護の連携

② 浦野晃一さん (22歳)

乳児脊髄性筋萎縮症の浦野晃一さんは人工呼吸器を装着していても、意思伝達装置を使って、漫才をしたいと言う夢を持ちながら、訪問看護と療養通所介護を併用しています。

手厚い医療が必要で、一般の通所介護ではサービスを行う事が難しい利用者を、日中の一定時間受け入れることが可能な療養通所介護を活用する浦野さんの場合を通して、そのケアの様子と成果を考えます。

【主な内容】

- 1) 浦野晃一さんの日常生活と希望
- 2) 訪問看護と母の要望
- 3) 看護目標と看護計画
- 4) 療養通所介護の一日
 - ・ 朝の出迎えと療養通所介護へ移動
 - ・ バイタルサイン
 - ・ 排痰介助と吸引
 - ・ 簡易浴槽での入浴 (人工呼吸器装着)
 - ・ ドライアイの予防 (点眼薬・眼軟膏)
 - ・ おやつを楽しむ
 - ・ 胃ろうからの水分摂取と食事
 - ・ 口腔ケア
 - ・ ネプライザーの使用と吸引
 - ・ 体位変換とマッサージ
- 5) 浦野晃一さんの一週間
- 6) 療養通所介護の利用による効果

訪問看護技術シリーズⅡ 人工呼吸器装着者の在宅ケア 各巻 25,000円(税込・送料別)

No.3 気道ケアの知識 —基礎と排痰技術— (27分)

No.4 気道ケアの実際 —療養生活と看護支援— (32分)

No.5 安心して療養できる環境をめざして
—退院時指導・療養環境整備とさまざまな療養支援— (34分)

新作

訪問看護師による医行為の安全な実施

訪問看護プロトコルを用いた「たんの吸引」の実際 (25分) ¥21,000(税込、送別)